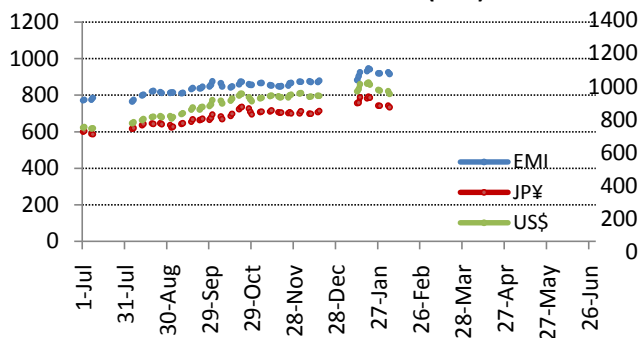


Motohiro Weekly Market Report

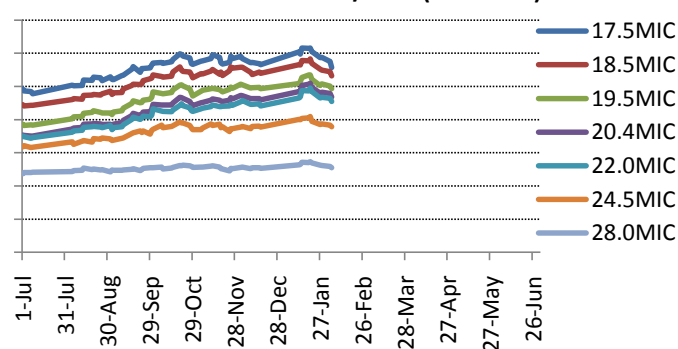
5-Feb-10

SALE WEEK 32

AWEX EASTERN MARKET INDICATER (EMI)



MICRON INDEX 2009/2010 (USC basis)



COMMENTS

今週の羊毛市場は先週に引き続き世界の金融市場の動揺に圧迫され豪ドル共々続落。通常豪ドル下落はUSD建ての購買力が増す分、豪ドルベースで取引される羊毛セールにおいては相場上昇圧力(為替と反比例)となる筈だが、何せ豪ドルも羊毛も一番買っているのが中国人なので、最近はやがど値動きのベクトルが同じで、結果USD建ての羊毛価格の上げ下げが従来以上に増幅されがちとなっている。その中でも元々数量もプライヤーも限定されている雑種や紡毛市場の方は、豪ドル下落時に商売が進むという従来型の商売パターンがまだ多少機能しているが、ABBやQLCといった場違い筋のコモディティトレーダーが幅を利かせている最近のメリノフリース市場の方は、結果的に原油その他の先物商品や株、為替といった巷の金融市場との連動色がかかなり強くなるのが最近の傾向。またメリノフリースの中でも産毛比率の減少により需給ギャップが懸念されている中番手メリノに関してはまだ何だかんだと底堅い値動きとなっており、先週今週下げたといっても番手格差を考えるとまだかなり割高感の高い水準。一方で所謂資材需要の見込めない18mic以上の細番手に関しては投機要因込みで値動きの振幅がかかなり大きくなる傾向にある。

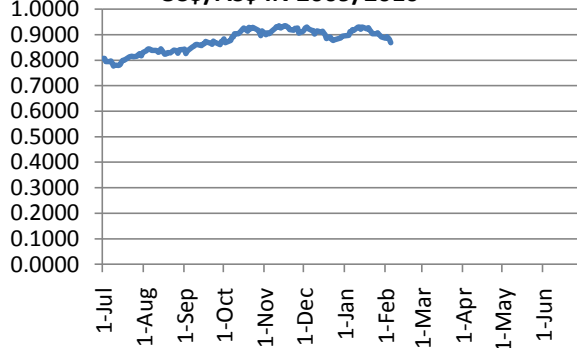
世間を騒がせている米中の金融規制やユーロ方面の財政不安といった話題の中で、羊毛市場的に一番気にかかるのが中国当局による所謂銀行の貸出規制。(ローリングオーバー:新規に金が借りれなければ原料は買えない。)これに旧正月休み目前と言う時節柄も考慮すると、目先1~2週間は中国方面の商売...結果的に羊毛相場も低調にならざるを得ないという見方も一理ありそう。但し、こうした原料のムラ買いの歪みが2月末の旧正月休み明けから秋冬物の生産ピークを迎える5~6月あたりまでのどこかで吹きだすリスクはかなり高いとみる。今シーズン前半の上がり相場をもってしても結果的にこれまでの落札数量自体がリーマンショックが直撃した昨シーズンの数量にすら届いていないという事実は頭に入れておく必要はありそう。要は最近の羊毛価格の上昇を製品に転嫁できない川下産業の羊毛離れが進む事による需要減少観測と史上最低の設備稼働率と言われた昨シーズンの実需との対比。あとこれに所謂中国資産バブルに絡む投機要因も絡むので一概には判断し辛いところではある。ま、それ以上に中国のバブルがいつ弾けるのかという話題の方が手取り早いかもしれない。

情勢的に当分豪ドルも浮上できそうもないし、あとはここを買い場とみるかどうかの問題。

MICRON INDEX

~18.5mic	続落。USDベースで3~5%マイナス。特に17.5micの下げが顕著。
19.5mic	続落。USDベースで2~3%マイナス。
20.5mic	続落。USDベースで2~3%マイナス。
22.0-23mic	続落。USDベースで2~3%マイナス。
24.5mic	続落。USDベースで2~3%マイナス。
XBD's	横ばい。USDベースで1~2%マイナス。
CARDINGS	堅調。USDベースでほぼ横ばい。

US\$/AS\$ IN 2009/2010



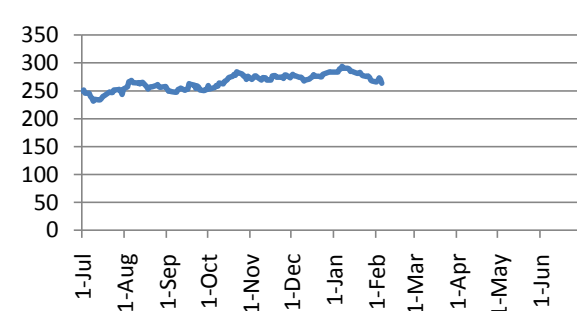
MAIN BUYERS/BALES

ABB-	5,391	TECH-	4,634	QLC-	4,343
FOX-	4,174	CTEX-	2,507	ASG-	2,255
KTEX-	2,095	MOD-	1,976	LEMP-	1,858
WILL-	1,447	PJM-	1,244	GSA-	1,034

NEXT SALES

Week 33 (9-11/Feb)	
SYDNEY	11,579 BALES
MELBOURNE	23,518 BALES
FREMANTLE	13,495 BALES
TOTAL	48,592 BALES TO BE OFFERED

CRB INDEX in 2009/2010



<Motohiro Sydney Office>